

「ツナグ」—ウェルビーイングの社会実現を担う人材の創出

■ 研究開発の概要（オンラインでの実施を含めた開発）

- ① 大学や企業、NPO等の機関とのネットワークを拡大し、生徒の多様な探究活動を支援する体制を強化する。
- ② ICTを効果的に活用することで、国内外の連携校との協働活動を活性化する。
- ③ 異文化理解や多様性受容力をより深めるため、海外留学・研修および留学生の受け入れ体制を最適化する。
- ④ 高大連携、科目等履修生制度を充実させ、キャリア教育の発展をめざす。

■ イノベティブなグローバル人材に必要な資質・能力等（育成する人材像）

自分の可能性を信じ粘り強く努力することで、自己の能力が発達し、持続可能な社会が実現するというマインドセットに加え、以下の資質・能力が必要である。

- ・グローバル人材として必要な資質・能力：日本に生きるものとしての自覚を持ち、豊かな文化的感性を身につけている。地球規模の課題への関心を持ち、多様性受容力、コミュニケーション力等の力を持つ。
- ・イノベーターとして必要な資質・能力：① 課題解決力（自らの視点で問いを立て、論理的に思考し、主体的に企画・実行することができる力）、② 突破力（課題を諦めることなく乗り越える力。目標の実現のために、リーダーシップを発揮したり、円滑なコミュニケーションを図ることができる力）、③ 創造力（新たな価値を創造することができる力。他者の意見を傾聴し、柔軟に思考することができる力）

グローバル・イノベーター（ウェルビーイングの社会実現を担う人材）として各方面で活躍

▶ 進路実現：国内外のトップ校を含む大学・起業家

事業成果の普及

成果報告会・ホームページ・SNS・広報チラシでの発表等

事業拠点校の取り組み

